

大島義夫 オサム エスペラント運動家。明治二十八年東京生れ、平成四年歿（一九五一年）。筆名高木弘。早稻田大學公學部。中學時代のエスペラントを學び始め、日本エスペラント學會に入る。プロレタリア科學研究所エスペラント研究會所屬。昭和二十一年日本エスペラント協會委員、翌年委員長。また機關誌『Nova Fronto（新しき前線）』の編輯に當る。

譯著書に、プロスペル・メリメ作『マテオ・ファルコネ』（譯註、再版・昭和五年十月十日日本エスペラント學會「エスペラント對譯詳註叢書」）、『エスペラント文藝讀本・第五輯（比歐篇）』（高木弘名、昭和十一年六月五日日本エスペラント學會）、『エスペラント會誌』（昭和二十四年十二月五日冬芽書房）、『國民文學と言語』（合著、竹内好編、昭和二十九年十月十五日河出書房「河出新書」）、『反体制エスペラント運動史』（宮本正男共著、昭和四十九年七月二十五日三省堂「三省堂ブックス」）等。

